

繊維リサイクル技術研究会 『第130回情報交換会』

設立17周年記念総会・講演会

～経済的に見合う繊維リサイクルを考える～

本研究会設立17周年記念総会・講演会（第130回情報交換会）を開催します。なかなか繊維リサイクルが進まない大きな理由は経済性にあると言われていています。そこで、今回は環境経済学の専門家のお話しをお伺いすることにより経済面から繊維リサイクルを考えて見たいと思います。また、経済性を向上させるためにはアップサイクルが必要不可欠ですが、小売店の売れ残りを回収し、独自ブランド化して再販売するシステムを構築し、売り上げを伸ばしておられる(株)FINEの経営戦略についてもお話しを伺います。

講演会終了後には講師を囲んで簡単な懇親会も準備しております。万障お繰り合わせの上、参加していただき、繊維リサイクルの発展について熱く語り合っただけだと幸いです。

【期日】2018年7月27日（金）14.00～17.00

【会場】京都工芸繊維大学60周年記念会館 大会議室2F（京都市左京区松ヶ崎御所海道町）

【内容】予定

14.00～14.20 総会

14:30～14:40 開会挨拶

繊維リサイクル技術研究会委員長、京都工芸繊維大学名誉教授 木村照夫

14:40～15:40 最新の話から

「アパレルにおける、新しいエシカルの形」(OUTLETでもないリユースでもない、Rename)
(株) FINE 新規事業開発 ディレクター 杉村康宏

15:40～17:00 記念講演

「環境経済学と持続可能な発展」

神戸大学大学院 人間発達環境学研究科 佐藤真行

17:30～19:00 懇親会（希望者のみ、有料）

【共催】京都工芸繊維大学・繊維科学センター

【問合先】繊維リサイクル技術研究会委員長、京都工芸繊維大学名誉教授 木村照夫
tkimura426@gmail.com